

令和5年度 第1回恵庭市シティセールス推進委員会議事録 (要旨)

日時	令和5年9月8日(金)14:00~16:00
場所	恵庭市役所 3階 第1委員会室
主席者	委員7名(全9名)、事務局4名(企画振興部)、関係課職員2名

	発言者	内容
1 開会	事務局	開会挨拶、資料確認、出欠報告
2 議題	委員長	それでは、議題に入りたいと思います。 議題(1)『令和5年度シティセールス事業の取組について』の①「恵庭市公式アプリについて」、事務局から説明願います。
	事務局	資料1について説明
	委員長	それでは、只今報告の件について何かご質問等がありますか。
	委員	〈質問無し〉
	委員長	次に、議題(1)の②「恵庭市【公式】instagram について」を事務局から説明願います。
	事務局	資料2について説明
	委員長	それでは、只今報告の件について何かご質問等がありますか。 私のほうから質問ですが、フォロワー数が増えていますが、7000人はどういう評価か。
	事務局	フォロワー数は近隣と比較して多いと認識している。このような数値は、皆さんからのご意見などによるこれまでの取り組みの成果と考えている。 なかなかここまで来ると伸び悩むので、違う取り組みが必要と考えている。
	委員	コメントへの対応などを行っているのか。
	事務局	投稿についてのコメントへは返信などの対応をしている。
	委員	いい投稿だと反応がどんなものか見たいし、市民がまちのためにアクションを起こせたら、効果とか今後前向きになれる。要素としてそういったなにかがあれば。フォロワーの反応からどうやって狙っていくか研究できるのかなと思った。
	事務局	ぜひそのようにしていきたい。フォロワーが上げている投稿もいいねをするなど相互交流をしているほか、いい投稿については公式アカウントで投稿させて頂いたりという取り組みも行っている。
	委員長	次に、議題(1)の③「ふるさとの誇りづくり勝手に 20 選について」を事務局から説明願います。
	事務局	資料3について説明

委員長	それでは、只今報告の件について何かご質問等がありますか。
委員	〈質問無し〉
委員長	次に、議題(1)の④「その他各種事業について」を事務局から説明願います。
事務局	資料4について説明
委員長	それでは、只今報告の件について何かご質問等がありますか。
委員	〈質問無し〉
委員長	次に、議題(1)の⑤「今後の事業について」を事務局から説明願います。
事務局	資料5について説明
委員長	今年度の取り組み、今後の取り組みについて全体を通して意見を求めたい。各委員から順に発言をお願いします。
委員	Instagram の報告で、今年の3、4、5月がピークでそのあと横ばいということではあるが、これは難しいことだとは思いうし、普段 Instagram の投稿みていていいと思っている。また、自身でも公式アカウントで取り上げてほしいというお店を繋いだような事例もある。 恵庭市の Instagram 公式アカウントが一定の価値を持ち始めていると感じている。今後は写真だけでなく、リールやストーリーズなどいろんなことがまだできると思う。また、フォロワー数やインプレッション数を伸ばすことだけを目標とするのではなく、移住サイトやシティプロモーションサイトへの誘導など、市の他の情報へも関心をもってもらうような仕掛けが必要。いろいろなツールを活用して解析するとよいのではないか。
事務局	非常にいいご意見を頂いたと思います。今後もアドバイスをお願いします。
委員	大学として、JAL マラソンでPRブースを出展した。市民になにが刺さるか分からない。マラソンは年齢層が限られており、マラソンにお金がかかる、かつ健康増進と考えると、40～60 代が多い。大学としては保護者にあたると考え、出展を決めた。大学だけでやるのではなく、自治体とも一緒にできればという趣旨で今回は共同で出展してもらった。学祭でも引き続きよろしく願います。 Instagram についてアナログでの反応、例えば直接の声や市民から寄せられる声などあれば難しいとは思いますが教えていただきたい。
事務局	一例ではありますが、Instagram で桜の写真をあげたときは、どこの写真か、入れるのかといった問い合わせがあったほか、見に行けて良かったなどの感想を頂いた。今後も身近な話題を今後アップしていきたい。
委員	恵庭市の場合は SNS に対して投稿してくれる方、投稿を見て恵庭市に来てくれる方を、どれくらい大事にしてあげるかが大事。 フォトコンは何回かやっているが、賞をとった方に対して、もっと応募してよかったとか、次もがんばるぞとか、せっかく手を挙げてくれた人たちに対して、やってよかったと思える大胆な引き上げができたと思う。市のハッシュタグ「#ガーデンシティえにわ」も使用しているが、もう少しほかの人の目につくようにしたほうがいい、これまでのやり方は合っていると思うが、もう一押しが必要。市の広報のページも使用したらどうか。ま

	<p>た、短編動画拝見し、インフルエンサーを活用していいと思うが、次の展開として別の動画のパターンも考えたほうがいいのではないか。自分に興味のないインフルエンサーは見えないと思う。</p>
事務局	<p>皆さんのアイデアも借りながら、どういう形にしたら参画してもらえるのか考えていきたい。今回のフォトコンでは、フォレストアドベンチャーの券を賞としてプレゼントし来てもらうような工夫をしたほか、受賞者で実際に届いた物をインスタで投稿している人もいたので、商品による効果がみられる。</p>
委員	<p>アプリのポイントはもう始まっているのか。</p>
事務局	<p>秋からである。</p>
委員	<p>地域通貨とはちがうのか。</p>
事務局	<p>地域通貨ではない。</p>
委員	<p>鎌倉市は地域通貨として実生活で使っている。</p>
事務局	<p>地域通貨ではなく、物やサービスとの交換として使用できるものである。</p>
委員	<p>企業とか、ファイターズでもそこでしか使えない通貨があり、行けば行くほど使える通貨がある。昔で言うポイントみたいな感じになると思う。好きな人は、そういうものに着目してダウンロードすると思うが、自分がどこかで観光に行ったときに、はたしてアプリをダウンロードするかと思う。僕はしないと思う。すごいものを作ったとしても定着しないと思う。これが恵庭市民のうちの何パーセントがダウンロードして、日頃の生活の中で使ってやっていくのかなという絵が見えないというのが正直なところ。 ポイント実装はいつの予定か。</p>
事務局	<p>秋頃の予定である。</p>
委員	<p>さらにブラッシュアップされるのか。</p>
事務局	<p>健康機能などはこれから実装の予定。</p>
委員	<p>そこで完璧な状態になって、そのときにはアプリを使うのがメジャーになってないかもしれない。実生活で使うとしたら、アプリでタクシーを呼べるなど、使えるものにしないと使わない。 もうちょっとぜひダウンロードしたいと思えるものでないといけいないと思う。買い物で安くなるなど。地域通貨とは違うということではあるが、作ってもダウンロードされないと意味がない。作って終わりではなく、作ったあとのプロモーションをどうするか、まさにこのアプリはすごく考えていかないと。</p>
事務局	<p>アプリを開く習慣を、Instagramを楽しくて開くように、えにわっかも面白みのあるものにしないといけないと思う。担当にも伝えておく。</p>
委員長	<p>苫小牧市はポイント制をやっていて、結構市民に浸透している。それも調べてみればどういう使い方しているか分かると思う。</p>
委員	<p>えにわっかをダウンロードしては、はずしてを繰り返していた。最新情報がみられる、不</p>

	<p>審者情報などが確認できるなどが必要ではないか。</p> <p>Instagram の件でフォロワー数、市内、市外の数についてデータがあれば知りたい。今現在 Instagram という、投稿は見られる回数は減っている、投稿は市内向けに、リールは市外やどちらかというフォロワーしていない人向けの観光情報など発信したらいいと思う。インフルエンサーを起用するのもいいと思う。市民の方にもあげてもらえるような工夫が必要。リールのテンプレートを作ったらどうか、最初と最後は固定できるものに。最初に「恵庭市観光情報」、最後に「恵庭市遊びにきてね」など。</p>
事務局	<p>Instagram のフォロワーの分析についてであるが、恵庭市内が30パーセント、札幌24パーセント、その他市町村のフォロワーがいる。</p> <p>リールのテンプレートの作成については、面白いご提案かと思う。</p>
委員	<p>恵庭市民の方がもう少しハッシュタグつけて投稿してもらえればいいのではないかと考えている。フォトコンではハッシュタグでの投稿が多かった、日常的にもつけてもらえるようになるとさらに良い。</p> <p>はなからではフォトスポットがあって、投稿しようというのもあったので、年中を設置したり、他のイベントでもしたらいいのではないか。</p> <p>えにわかはまだダウンロードしていない、なぜダウンロードまでに至らないのかというと、使う目的が自分の中でなかった。</p> <p>生活の中で恵庭市民が使うものであればと思う。たとえば、エコバスの時刻表がわかりやすく調べられる、ゴミ収集車、除雪車がどこを走っているのか確認できる、給食カレンダーが確認できる、ゴミカレンダーを地区毎に表示できるなど、ハザードマップなど、見る人が限られるかもしれないが、特定の人にとって便利な機能が打ち出せれば需要があると思う。</p> <p>ポイントが使えるのも大事だが、恵庭市民が日常的に使えるものがないのでは。観光客はアプリ入れてもすぐ消すと思う。市内の人がお店に行き、ポイントが使えるようになるのがよい。貨幣価値持たないとのことだが、お得感がないと使わない。ゴミ袋プレゼントでもいいかも。ローカルエリアのアプリでよくあるが、そこに住んでいる人しかお徳でない、というものでいいと思う。現在アプリのターゲットが広いが、市民がターゲットでもないのではないか。</p>
事務局	<p>「# ガーデンシティえにわ」をつけている投稿が、去年の5000件から今年は6000件に増えている。</p> <p>えにわかには利便性が重要というのはそのとおりである。どこまで実装できるかというところはあるが、担当に伝えておく。</p>
委員長	<p>次に、議題(2)の「令和6年度事業のアイデアについて」を事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>次年度の予算の事業内容を検討中、こういった場で言ってもらえると、予算作成の参考になる。短編動画はこれからアップしていくので、効果はこれからだが、引き続き行う予定。e-niwa での取り組みも引き続き行う。フォトコンテストも市民に参加してもらえるので、引き続き行う予定。ご意見・ご提案があれば。</p>
委員長	<p>各委員から順に発言をお願いします。</p>
委員	<p>前にカレンダー作っていたが、今年はやらないのか。</p>
事務局	<p>カレンダーは、ふるさと納税のカレンダーのことだと思うが、案としてはある。だが、ふるさと納税の制度も変わるというのと、費用の枠があるということで検討中。</p>

	委員	テーブルクロスなどを他の団体に貸し出してもいいのではないかな。パンフレットも出展に出しているが、他の団体がイベントするときに、パンフレットを渡して配ってもらってもいいのでは。
	事務局	テーブルクロスなどは他の団体で貸し出し可能。パンフレットもぜひお願いしたい。
	委員	えにわかかのプロモーションはしなくていいのかな。
	事務局	花とくらし展などで、はっぴを着て、インストールを促している。
	委員	今回の委員会ではふるさと納税の内容がなかった。 制度が変わるとのことだが、市としてどう考えているのか。旅先納税なども取り組んでいる自治体もあると報道でみた。旅先納税も検討してみてもどうか。 委員からのアイデアがあったが、「10月29日に静岡県藤枝市で開催される「第6回フード！スマイルフェスティバル in ふじえだ」に市などと共に出展し恵庭の観光PRを行う予定があるため、なにか借りれるものがあれば、ご協力いただければ。
	事務局	テーブルクロスなどお貸しする。旅先納税は、実施手法を検討している。 また、さとふるではPayPay商品券もやっており旅先納税的なものは実施している。
	委員長	引き続きInstagramをやると思うが、文教大学でもInstagramを行っている。 お互いにInstagramの運用などを共有できればと思う。 学生なども連携してなにかできるかもしれない。
	事務局	学生とも連携できれば。相談させてください。
	委員	SNSであれば、そこだけで完結するのではなく、導線をどう作っていくのか。恵庭市のホームページのシティプロモーションページが5万8千回アクセス。SNSからのアクセスが少なく、SNSが市のホームページにつながっているわけでない。市の移住定住のアクセス数は9000人ほどで少ない。ふるさと納税はいい数字だと思うので、ふるさと納税だけで完結するのはもったいない。 フォトコンもとがらせたもの、そのコンテストが珍しいというものができればいいのでは。 例えばだが、ポテトサラダのフォトコンテストとか面白いのではと思いついた。珍しいので口コミでも広がるのでは。 千歳のラピダスもあるので、恵庭に住む人も多くなると思うため、検索の仕方が大事となる、大きなチャンス。
	事務局	分析ツールを教えてください。フォトコンテストでのアイデアは面白いと思う。
	委員長	なにか他に思いついたことあれば事務局におねがいします。
閉会	委員長	よろしいでしょうか。それでは、第1回の委員会をこれにて終了とします。 どうもありがとうございました。